

2026年度 総合型選抜（9月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

社会学部 現代社会学科

1. プレゼンテーション課題

近年、いわゆる「8050問題」にどのように対処するのが課題となっています。「8050問題」とは、一般的には高齢期の親が中年期の子どものケアをしている状態を示す言葉です。近隣住民との交流に乏しい場合には福祉的な支援が届かず、問題が深刻化することもあります。問題の背景には伝統的なコミュニティの紐帯が弱くなっていること、それに代わる制度や「つながり」が未発達であることが考えられますが、その他の要因も存在する可能性があります。この問題に対して、自分なりに現状を分析し、原因を考察した上で、解決に向けて有効だと思われるアイデアを考案し、発表してください。

2. 実施要領および諸注意

試験当日に、以下のものを持参してください。

1) 「要約シート」： 1枚×4部

- ・ プレゼンテーションの要約を枠内におさまるように記載してください。
- ・ 枠内の書式は自由です。ワープロソフトを用いてもかまいません。
- ・ 指定欄に、参考にした書籍や資料、ウェブサイトの URL などを必ず記載してください。

※要約シートの書式は[こちら \(docx 形式\)](#) から、ダウンロードしてください。

2) パワーポイントで作成した資料をプリントアウトしたもの：4部

- ・ 要約シートの内容をもとにプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成してください。
- ・ 作成したパワーポイント資料をプリントアウトしたもの（A4 サイズ 1 ページに 2 スライド分）を審査員に配布します。
- ・ 1部は受験者用、3部は審査員用です（審査員用の資料はコピーでも構いません）。

3) プレゼンテーション資料のデータを保存した記憶媒体

- ・ コンピュータに接続できる USB メモリ（タイプ A）に、プレゼンテーション用に作成したデータ（パワーポイント等）を保存し、忘れずに持参してください。なお、当日インターネット接続環境はありませんので、クラウドやメールなどからのダウンロードはできません。
- ・ プレゼンテーションのデータは PDF ファイルでも構いません。なお、Google スライドで作成したデータは、Microsoft PowerPoint の形式でダウンロードし、持参することをお勧めします。
- ・ また、ファイル名は「KGU_26 課題」としてください。
- ・ プレゼンテーションに使用する PC およびプロジェクターは大学で用意します。
- ・ 当日は受験生自身がスライドの操作をしながらプレゼンテーションを進めます。

【諸注意】

- (1) プレゼンテーションの時間は 10 分間です。パワーポイント等を使用した発表後の口頭試問（質疑応答）10 分間と合わせて 20 分間で実施します。
- (2) 当日は、要約シートおよびパワーポイント等を使用して発表を行います。読み上げ原稿を持参してもかまいません（提出の必要はありません）。ただし黒板や模造紙などを使用して資料を提示することはできません。

3. 評価の視点

試験日当日に、出題された課題に関するプレゼンテーション及び口頭試問の評価と、調査書・事前課題（小論文）の評価、面接の評価を総合して判定します。なお、プレゼンテーションは、主に以下の点について評価します。また、口頭試問では、質問を理解し的確に回答できているかを評価します。

- ・ 設問を明確に理解したうえで調査を十分に行っているか。
- ・ 主張に説得力があるか。
- ・ 資料の構成が適切で体裁が整っているか。
- ・ 聞き取りやすく時間通りにプレゼンテーションを行っているか。

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (ダウンロードリンク) <input type="checkbox"/> 無
課題の成果物 作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

(要否欄：必:必ず持参するもの ○:持参して使用が可能なもの ✕:使用が不可なもの ー:該当なし)

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物 (要約シート/課題で取り組んだパワーポイント等をプリントアウトしたもの)	必	自分用:1部 試験官用:3部 用紙サイズ:A4サイズ 印刷:両面/片面のいずれでも可。見やすい形式を各自で選択し、持参すること。
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料(電子ファイル)のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。 ※USBメモリ(タイプA)の中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用可能 ※読み上げ原稿を持参してもかまいません(提出の必要はありません)。
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、PC 等

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。